

レタス 1月の管理について

1 育 苗

- (1) 春どり品種を計画的に、は種します。
- (2) 育苗前期は15～21℃の適温に管理し、定植の5～7日前には外気温に近づける用管理し、馴化を行いましょ。う。
- (3) ベと病等の病害は、予防散布や初期防除を行うとともに、育苗ハウス内が過湿にならないように換気に努めましょ。う。

2 本 ぼ

- (1) 外葉形成期に乾燥が続く時は、暖かい日の午前中に畦間かん水を行いましょ。う。
- (2) トンネル内の温度管理には、外葉生育期はしっかりと外葉をつくるため、日中のトンネル内温度を25℃を目安に管理し、結球期は20℃を目安とし、外気温に合わせて徐々に換気量を減らします。
- (3) これからトンネルを被覆する場合には、被覆前に病害虫の防除を行っておくことが大事です。また降雨が続く時には、ベと病の発生が多くなるので予防散布や初期防除を行うとともに、トンネル内が過湿にならないように換気に努めましょ。う。